



# キッズサポート にじいろ

令和5年6月号



## 「多数派 少数派」

「あなたは多数派ですか？少数派ですか？」  
何に対して？という問いが無いので、答えようがない質問ですね。この場合の、私の答えはこうなります。

「どちらでもありますし、どちらでもありません」  
なんだか禅問答の様になってしまいました。

例えば、性別で言えば男性の人数が多いので、私は多数派になります。言語的には日本語を話す私は少数派です。という様に、様々な状況や場面において変化をして行きますし、そもそも多数派・少数派と分ける事自体が言葉遊びの様なものです。

それでも、人の心理として「多数派の方が正解なのでは」と考えるが故に、自分は多数派でありたいと願います。その為に、時に無理をしてでも多数派に身を置こうとしてしまいます。でも、実は少数派も「1人」という訳ではないんですよ。必ず、同じ立場の仲間がいて、寄り添ってくれる人たちがいます。少数派という言葉だけだと寂しく感じてしまいますが、極端な話「49対51」なのかもしれません。私はいつも、隣や後ろを振り返ると、仲間がたくさんいると信じています。

さて、この文章を書いている時点（6/14）では「LGBT理解増進法」が衆議院を通過して参議院に送られました。

法案の中で不思議な日本語を見つけたのでモヤモヤしています。

「不当な差別はあってはならない」とありますが、差別に正当も不当も無い様な気がしますが…？

私自身は、何か主義主張がある訳では無いので、みんなが幸せに過ごせる事が出来れば良いと考えますし、誰かと誰かが愛し合う事で、他の誰かに実害が無ければ良いのでは？と考えます。なので、例えば私の身近な人が差別をされて傷つく事は凄く嫌だなという思うので、その人が正当であろうと考えていても「差別」は嫌です。

私が、子どもと接する上で大切にしている事の一つ。

「社会のルール（法律）を破る事・人を傷つける事・自分を傷つける事」

この3つはどんな理由があろうとも「ダメ！」と子ども達に伝えます。（逆に言えばそれ以外の事は「それでも良いよ」という立ち位置で始めます）

人の心の中までは縛る事は出来ないの、考える事・思う事は自由だけど、実行する事は絶対ダメ！

シンプルな事ですが、その子に伝わる様にして行く難しさをいつも感じています。

児童通所課 嵯峨憲司

キッズサポートにじいろ狭山 TEL：04-2935-4294  
キッズサポートにじいろ入間 TEL：04-2968-6972

インスタグラムでも活動の様子が見られます！

#メルフィスの小窓  
#キッズサポートにじいろ で検索！



(Instagram) (ホームページ)

# キッズサポートにじいろ 活動報告

## にじいろ狭山活動紹介

個別活動や戸外で体を動かす活動を行っています。グループ活動ではカップでボールをキャッチする活動を行いました。カコンとカップにボールが落ちる感触が楽しく、職員を間にして友達と一緒に活動を積極的に楽しむ子ども達。絵本を読んだ後に、タオルを引っ張りっこする大きなかぶごっこも盛り上がりました。好きな遊びの時間にはアイロンビーズの色の仕分けなど、手を動かす作業を選んで真剣に取り組むお子さまの姿も見られました。



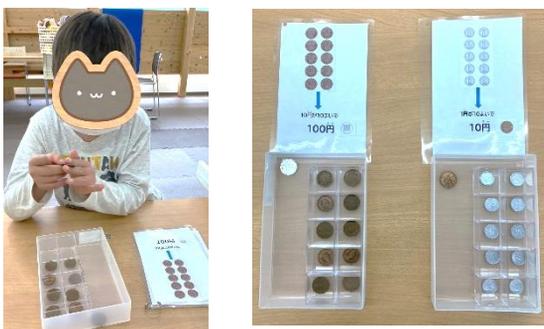
## にじいろ入間活動紹介



5月は、ゴールデンウィークでお休みがあり、祝日プログラムはありませんでした。児童発達のお子様においては、室内外の活動を積極的に行ないました。6月は梅雨の時期になり、紫陽花が綺麗に咲く頃でもありますので、壁に飾る紫陽花の花を制作しています。みんなそれぞれに個性があって、素敵な作品に出来上がっています。制作した作品は、6月中は展示させて頂き、7月にはお持ち帰り頂こうと思っておりますので宜しくお願い致します。

## 教材紹介

## ～教材名～ お金の両替（等価） を知ろう



コインの数は違っても金額は同じという、お金の等価の理解のための教材です。いちえん、にえん、と数えながら10マスの箱の中にお金を入れてもらいます。最後に、これとこれで同じものが買えます。と一緒に確認をしています。